

東濃ブロック部会・ひと部会・もの部会 連携事業

第104回 会員研修会

テグスバリエーション

博物館における展示品の地震対策としては、テグス掛けが有効な手段として知られています。近年は免震台などの導入も進められていますが、今後もテグス掛けの手法を習得する必要性は高いと考えられます。

今回の研修会では、有効性と経済性の観点から改めてテグス掛けに注目し、展示品の形状に応じた手法を学ぶとともに、シリコンシートの利用方法など、近年地震対策に用いられている素材や使用法についても理解を深めます。

日 時 令和7年2月7日（金） 13時30分～16時00分
※受付は13時10分～

内 容 ◆展示品の形状に応じたテグス掛けの手法について
◆地震対策に用いる素材と使用法について
講師：山田 晃彰氏（美術品梱包輸送技能取得士1級/ヤマト運輸(株)中部美術品支店）

会 場 多治見市美濃焼ミュージアム（研修室）
〒507-0801 多治見市東町1-9-27（TEL:0572-23-1191）

定 員 30名（先着順）

申込/問合せ 瑞浪市陶磁資料館 [担当：砂田]
TEL:0572-67-2506 / FAX:0572-66-1083
e-mail:m-touji@titan.ocn.ne.jp

参加
無料

※1月31日（金）までに、mailまたはFAXで申し込んでください。

※申し込みの際は、以下の事項を明記してください。

①氏名、②所属、③連絡先

※参加可の返信を以て、申し込み完了となります。

※参加される方は、ハサミ・ニッパーなど、テグスを切る道具をご持参ください（テグス掛けの実技で使用します）。

※研修会当日、ミュージアム受付に「研修会参加者」である旨をお伝えください（入館料は不要です）。